

フレイル予防塾への参加

(総合診療科部長 遠藤健史医師 6月4日)

奥出雲町社会福祉協議会のフレイル予防塾に、当院の総合診療科部長の遠藤健史医師が「出前講座」として伺いました。

今回は、「かかりつけ医をもっておられるか、緊急時の受診について」など、参加者の皆様の医療利用状況について実際に



総合診療科部長
遠藤健史 医師



カローリングを楽しむ様子

お話を伺い、参加された方々と一緒にカローリングも楽しみました。

奥出雲病院では、町民の皆様の健康増進や介護予防に積極的に取り組んでいます。当院に勤務する医療専門職が町内各所へ出かけ、健康づくりに関する専門的な話をしたり、お困り事相談にも応じています。ぜひご活用下さい。依頼をお待ちしております。

【お問い合わせ】 町立奥出雲病院 地域医療課 電話：54-1123

※なお、詳しいメニューや申込方法については、右のQRコードより病院ホームページをご覧ください。



病院ホームページ
出前講座のご案内



血管のアンチエイジングで健康寿命を延ばそう！



あなたは大丈夫？血管の状態を見てみよう！



遠藤健史総合診療科部長が血管に関する動画を作成しました。スマートフォン等でご覧になり、健康増進にお役立てください。



令和7年度 新任医師の紹介

4月1日より、総合診療科に2名の新任医師、小川将也医師、酒井桃果医師が着任されました。よろしくお願いたします。



酒井桃果 医師



小川将也 医師

令和7年度第1回地域ケア多職種連携会議開催 (令和7年6月12日)

当院在宅診療センターが受託する在宅医療・介護連携推進事業の一環として、この会議を年4回開催しています。毎回、町内の医療・介護・福祉・行政関係者約30名が参加し、奥出雲の医療・介護に関する課題について活発な議論が行われています。

今回の会議では、島根県健康福祉部高齢者福祉課地域包括ケア推進室や雲南保健所、さらに雲南市立病院医療連携推進コーディネーターにもご参加いただきました。「医療介護現場からみた中高年期の健康づくり」をテーマに、6つのグループに分かれてディスカッションを実施しました。

議論の焦点を「①中高年期の健康づくりに必要なサポートや仕組み」「②サービス提供者としてできること」の2点に絞り、利用者やその家族、さらには専門職自身の健康づくりのあり方について、1時間30分にわたり意見を交換しました。

日々、業務で顔を合わせるみなさんですが、会場全体で共通の話題とすることで、より一体感を高める機会となりました。

この会議は、地域包括ケアシステムの構築に向けた専門職間の連携強化や関連施策の検討の場として、重要な役割を果たしています。今後も、奥出雲町の未来のため、医療・介護・福祉の充実に尽力してまいります。

(町立奥出雲病院在宅診療センター 勝部)

